【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2005-328349(P2005-328349A)
【公開日】平成17年11月24日(2005.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2005-046
【出願番号】特願2004-144933(P2004-144933)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/00　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　5/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/407　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/00　１０７Ａ
Ｇ０６Ｔ　5/00　３００
Ｈ０４Ｎ　1/40　１０１Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月19日(2007.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像入力装置で入力処理した入力データに対して画像処理を実施する画像処理装置において、
前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を前記画像入力装置に送信する指示送信手段と、
前記指示送信手段による前記指示の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を前記画像入力装置から受信する情報受信手段と、
前記情報受信手段で受信した情報に基づいてジョブを作成するとともに、該情報を該ジョブの属性として置き換えるジョブ管理手段と、
前記ジョブ管理手段で作成したジョブに従って、前記入力データと前記属性とをファイルとして保存するファイル管理手段と
を具備することを特徴とする画像処理装置。
【請求項２】
前記画像処理に対する指示に基づき、前記ジョブ管理手段により作成されたジョブに従って、前記保存された入力データに対して、前記保存された属性を考慮した画像処理を実施する画像処理手段
を更に具備することを特徴とする請求項１記載の画像処理装置。
【請求項３】
前記画像処理手段は、
前記入力データに対して地肌除去処理を実施する地肌除去手段
を具備し、
前記地肌除去手段は、
前記画像入力装置で地肌除去処理を実施したことを示す情報および該画像入力装置で実

施した地肌除去処理に関する情報が前記属性に含まれる場合、該画像入力装置で実施した地肌除去処理に関する情報を考慮して前記入力データに対して前記地肌除去処理を実施する
ことを特徴とする請求項２記載の画像処理装置。
【請求項４】
前記画像処理手段は、
前記入力データに対して裏写り除去処理を実施する裏写り除去手段
を具備し、
前記裏写り除去手段は、
前記画像入力装置で両面読込を実施したことを示す情報が前記属性に含まれる場合、前記入力データに対して裏写り除去処理を実施する
ことを特徴とする請求項２記載の画像処理装置。
【請求項５】
前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を記述した指示書を作成する指示書作成手段と、
前記指示書を解析する指示書解析手段と
を更に具備し、
前記指示送信手段は、
前記指示書作成手段で作成した指示書を前記画像入力装置に送信し、
前記情報受信手段は、
前記指示送信手段による前記指示書の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を含む指示書を前記画像入力装置から受信し、
前記ジョブ管理手段は、
前記指示書解析手段で解析した指示書に基づき、ジョブを作成するとともに、該指示書に含まれる該入力データに関する情報を該ジョブの属性として置き換える
ことを特徴とする請求項１記載の画像処理装置。
【請求項６】
画像入力装置で入力処理した入力データに対して画像処理を実施する画像処理プログラムにおいて、
前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を前記画像入力装置に送信する指示送信処理と、
前記指示の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を前記画像入力装置から受信する情報受信処理と、
前記受信した情報に基づき、ジョブを作成するジョブ作成処理と、
前記情報を該ジョブの属性として置き換える置換え処理と、
前記ジョブに従って、前記入力データと前記属性とをファイルとして保存するファイル保存処理と
をコンピュータに実行させることを特徴とする画像処理プログラム。
【請求項７】
前記画像処理に対する指示に基づき、前記ジョブに従って、前記保存された入力データに対して、前記保存された属性を考慮した画像処理を実施する
ことを特徴とする請求項６記載の画像処理プログラム。
【請求項８】
前記入力データに対して画像処理を実施する際に、前記画像入力装置で地肌除去処理を実施したことを示す情報および該画像入力装置で実施した地肌除去処理に関する情報が前記属性に含まれる場合、該画像入力装置で実施した地肌除去処理に関する情報を考慮して前記入力データに対して前記地肌除去処理を実施する

ことを特徴とする請求項７記載の画像処理プログラム。
【請求項９】
前記入力データに対して画像処理を実施する際に、前記画像入力装置で両面読込を実施したことを示す情報が前記属性に含まれる場合、前記入力データに対して裏写り除去処理を実施する
ことを特徴とする請求項７記載の画像処理プログラム。
【請求項１０】
前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を記述した指示書を作成する指示書作成処理と、
前記作成した指示書を前記画像入力装置に送信する指示書送信処理と、
前記指示書の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を含む指示書を前記画像入力装置から受信する指示書受信処理と、
前記受信した指示書を解析する指示書解析処理と、
前記解析した指示書に基づき、ジョブを作成するとともに、該指示書に含まれる該入力データに関する情報を該ジョブの属性として置き換える置換え処理と
をコンピュータに動作させることを特徴とする請求項６記載の画像処理プログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
また、請求項６の発明は、画像入力装置で入力処理した入力データに対して画像処理を実施する画像処理プログラムにおいて、前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を前記画像入力装置に送信する指示送信処理と、前記指示の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を前記画像入力装置から受信する情報受信処理と、前記受信した情報に基づき、ジョブを作成するジョブ作成処理と、前記情報を該ジョブの属性として置き換える置換え処理と、前記ジョブに従って、前記入力データと前記属性とをファイルとして保存するファイル保存処理とをコンピュータに実行させることを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２２】
また、請求項７の発明は、請求項６の発明において、前記画像処理に対する指示に基づき、前記ジョブに従って、前記保存された入力データに対して、前記保存された属性を考慮した画像処理を実施することを特徴とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２３】
また、請求項８の発明は、請求項７の発明において、前記入力データに対して画像処理を実施する際に、前記画像入力装置で地肌除去処理を実施したことを示す情報および該画

像入力装置で実施した地肌除去処理に関する情報が前記属性に含まれる場合、該画像入力装置で実施した地肌除去処理に関する情報を考慮して前記入力データに対して前記地肌除去処理を実施することを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２４】
また、請求項９の発明は、請求項７の発明において、前記入力データに対して画像処理を実施する際に、前記画像入力装置で両面読込を実施したことを示す情報が前記属性に含まれる場合、前記入力データに対して裏写り除去処理を実施することを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
また、請求項１０の発明は、請求項６の発明において、前記画像入力装置の入力処理に対する指示、該入力処理による入力データの保存に対する指示、および前記画像処理に対する指示を記述した指示書を作成する指示書作成処理と、前記作成した指示書を前記画像入力装置に送信する指示書送信処理と、前記指示書の送信後、前記入力処理に対する指示に従って前記画像入力装置が入力処理した入力データに関する情報を含む指示書を前記画像入力装置から受信する指示書受信処理と、前記受信した指示書を解析する指示書解析処理と、前記解析した指示書に基づき、ジョブを作成するとともに、該指示書に含まれる該入力データに関する情報を該ジョブの属性として置き換える置換え処理とをコンピュータに動作させることを特徴とする。